

※ 今週のアウトロク(10/4~10/8)

先週全般的には、前半は円安、後半は円高の傾向となりました。ただ、通貨ペアごとにまちまちで、レジスタンスの影響を受けた通貨ペアが多かったようです。

今週はまず、ドル高がさらにもう一段上を目指すのかがポイントとなりそうですが、なかなか難しい判断となりそうです。

先週のドル円は、111円を超えたあたりから上昇速度が加速し、112.2円付近まで到達しましたが、その後利益確定が先行し週末には111円付近まで下落しました。

今週は、110.5円付近あたりまでは下落する可能性はありそうですが、その後再び112.2円超えを目指す展開となるのか、それともずるずると下がってってしまうのか、判断が難しい週となりそうです。

ドル円の予想レンジは109.2円から112.2円です。

先週のユーロ円は前半こそ上昇して130.5円付近のレジスタンスまで到達しましたが、その後下落し、週末には128円台まで到達してそのままNY市場を終了しています。

今週は、ここから折り返せるのか、127.5円付近のサポートラインまで一度到達するのか判断が難しいところですが、方向感を見出しづらい展開となるかもしれません。

ユーロ円の予想レンジは127.5円から130.5円です。

ポンド円はレンジの下限、上限とも超えられずレンジ内の動きが続いています。今週もこの動きを継続する可能性が強いように思います。

ポンド円の予想レンジは149円から153円です。

中国不動産バブル崩壊を警戒しながらの展開がしばらく続きそうですが、NYダウの急激な動きにも注意が必要のように思います。

\* 免責事項 \*

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。